

# 第1回 FC-Cubicオープンシンポジウム

国立研究開発法人新エネルギー産業技術総合開発機構様（以下、NEDO）との共催、経済産業省様、燃料電池実用化推進協議会様（以下、FCCJ）の後援の下、燃料電池に関する産業界の技術課題を共有し、その解決のために幅広い知見を結集することを目的として「第1回FC-Cubicオープンシンポジウム」を9月4日（金）にオンライン形式で開催しました。

本シンポジウムは、経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギーシステム課の課長補佐 宇賀山 在様のご挨拶、弊組合の理事長 濱村の開催趣旨説明に始まり、午前中にワークショップ「課題共有2020」としてNEDO 原 大周様の課題共有への取り組み、トヨタ自動車 竹内 仙光様、本田技術研究所 田中 慎太郎様による産業界としての共有課題のアップデートについて講演をいただきました。午後は特別講演として3件、みずほ情報総研 米田 雅一様よりグリーンリカバリー政策に関する世界情勢、外部リモート接続で、Toyota Motor Europeの日置 健太郎様より燃料電池船エナジーオペザーバ号の挑戦、北海道大学の松島 永佳様による燃料電池の用途拡大としての同位体分離技術のご講演をいただきました。双方向通信で約70名、ストリーミング配信で延べ1700名超のご参加をいただく中、各講演それぞれに活発な意見交換が行われました。また同時開催として組合員企業によるオンラインのポスターセッションも開催し、こちらも多数のアクセスをいただきました。

FC-Cubicでは次回以降も皆様からのご意見、ご要望をいただきながら、水素関連技術・燃料電池技術のオープンコミュニティを実現すべく、シンポジウムを開催して参ります。

既に告知の通り第2回として「水素貯蔵と関連技術」を10月27日に開催する予定で準備を進めております。9月末のご案内を予定しておりますので、是非皆様のご参加をお待ちしております。



宇賀山様によるご挨拶



理事長 濱村による趣旨説明



原様によるご講演



課題共有2020の講演者  
竹内様、田中様



米田様によるご講演



日置様によるご講演  
(ベルギーよりLive)



松島様によるご講演  
(北海道よりLive)

※ソーシャルディスタンスを確保した上、マスクを外してご講演いただいております。